

令和 6 年度 学部 1 年 (Ⅱ課程A) 家庭科 年間指導計画

単位数 / 配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
37	I学年Ⅱ課程A1①②グループ		たのしい家庭科 新おとなドリル 特別支援学校(高等部)向け消費者教育用教材

目標：(知・技)知識及び技能 (思考力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知・技)生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に係わる基礎的な知識山手綱を見につけるようにする。(中1, 2段階) (思考力)将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(中1, 2段階) (学・人)よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現にむけて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。(中1, 2段階)
------	--

学期 / 時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期 3 学期	(知・技)衣食住に関わる家庭科の学習内容について理解することができる。(中2段階) (思考力)学習内容について興味関心を示し、やってみようこと、作りたいこと等を考え互いに伝えることができる。(中2段階) (主学)衣食住に関する学習内容を自らの家庭生活や学校生活に生かすことができる。(中2段階)	(知・技)衣食住に関する学習内容について理解できる、又はしようとする。 (思・判・表)家庭生活に興味関心を示し、積極的に授業参加している。 (主学)衣食住に関する学習内容を自らの家庭生活や学校生活に生かそうとする態度が見られる。 [評価資料] 授業プリント	家庭科オリエンテーション 「家庭科のイメージについて考えよう」 「家庭科の授業でやってみよう」を考えよう	・「家庭科」という教科のイメージ、やってみよう、学習したい内容を書き出す。 ・一年間の学習内容の説明
	(知・技)自分の成長を振り返り、家庭生活の大切さを理解することができる。(中2段階) (思考力)家庭生活に必要な事柄に関して家族の一員として自分の果たす役割を考え発表することができる。(中2段階) (主学)望ましい生活環境や健康管理、自分にあつた余暇の過ごし方について考え生活を工夫しようとする。(中2段階)	(知・技)自分の成長を振り返り、家庭生活の大切さに気づいている。 (思・判・表)家庭生活に必要な事柄に関して家族の一員として自分の果たす役割を考え発表することができる。具体的な又は自分の言葉で発表することができる。 (主学)望ましい生活環境や健康管理、自分にあつた余暇の過ごし方について考え工夫しようとしている。 [評価資料] 授業プリント(家庭での役割、お手伝いについて) 感想発表	A 家族・家庭生活 ア自分の成長と家族 イ家庭生活と役割	・家庭の中の自分の役割を見直す ・お手伝い表の記入 ・高齢者体験
	(知・技)布を用いた簡単な物の製作計画を考え、工夫して縫うことができる。 (思考力)日常着の使い分けや手入れの仕方などについて理解することができる。(中2段階) (思判表力)目的に応じた縫い方について考え工夫することができる。(中2段階) (主学)日常着の快適な着方や手入れの仕方を考え工夫することができる。 (主学)被服作品を生活の中で活用することができる。 ・日常着の使い分けや手入れの仕方を生活の中で実践することができる。(中2段階)	(知・技)布を用いた簡単な被服製作で手順を踏まえ、工夫して縫おうとしている。 (思考力)日常着の使い分けや手入れの仕方を理解しようとしている。 (思判表力)目的に応じた縫い方について考え工夫しようとしている。 (主学)日常着の快適な着方や手入れの仕方を考え工夫しようとしている。 (主学)被服作品を生活の中で活用する方法を考えている。 ・日常着の使い分けや手入れの仕方を生活の中で実践しようとしている。 [評価資料] ・被服実習教材、達成度表 学習プリント、振り返りシート	B衣食住の生活 ウ衣服の着用と手入れ エ布を用いた制作	・裁縫用具や器具の取り扱い ・最適なサイズを選ぶ ・ミシンの基本操作 ・被服制作 ・洗濯表示の見方 ・手洗いの仕方
	(知・技)健康な食生活と食事の役割について理解することができる。 (思考力)適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気付く他者と伝え合うことができる。 (主学)基本的な日常食の調理について食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え工夫することができる。	(知・技)健康な食生活と食事の役割について理解しようとする態度が見られる。 (思考力)適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気付く他者と伝え合うことができる。 (主学)基本的な日常食の調理について食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え工夫する方法を伝え合ったりまとめることができる。 [評価資料]食品カード、栄養素に関する資料、食品分類表、ワークプリント、振り返りシート、調理実習プリント	B衣食住の生活 ア食事の役割 イ栄養を考えた食事 ウ調理の基礎	・栄養カード、プリント学習 ・調理実習の心構え ・身支度や手洗いの仕方について ・調理器具の安全な取扱方と保管方法 ・食材の調理方法 ・野菜の切り方、ご飯、みそ汁、冷凍食品 ・テーブルマナー
	(知・技)住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について理解することができる。(中2段階) (思考力)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現することができる。(中2段階) (主学)季節の変化に合わせた整理・整頓や清掃の仕方に気付き実践することができる。(中2段階)	(知・技)住まいの主な働きや、整理・整頓や清掃の仕方について理解している。 (思考力)家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現またはまとめることができる。 (主学)季節の変化に合わせた整理・整頓や清掃の仕方に気付き実践する態度が見られる。 [評価資料]ワークプリント、振り返りシート	B衣食住の生活 イ快適な住まい方	・快適な住まいと住居の役割 ・身近な家電用品の洗浄 ・季節の変化と住居の工夫
	(知・技)購入方法や支払い方法の特徴を理解することができる。(中2段階) (思考力)売買契約の仕組み、消費者被害と対処法について考え表現することができる。(中2段階) (主学)身近な消費生活について環境に配慮した物の使い方について考え工夫することができる。(中2段階)	(知・技)購入方法や支払い方法の特徴を理解している。 (思考力)売買契約の仕組み、消費者被害と対処法について考え表現することができる。 (主学)身近な消費生活について環境に配慮した物の使い方について考え工夫することができる。 [評価資料] PP、プリント学習 ・外部講師講話(沖縄県消費生活センター)	C消費生活・環境 ア身近な消費生活 イ環境に配慮した生活	・消費者教育に関する学習 ・買い物のルール ・いろいろな支払い方法 ・18歳成人に関する消費生活 ・消費者トラブル ・エシカル消費

留意点
引継考
等
 ・学習進度によって内容が前後する可能性がある。
 ・テーブルマナーは生徒の実態を考慮しながら行う。
 ・実習に関しては生徒の実態を考慮しながら行う。

令和6年度 学部1年 (II課程A) 家庭科 年間指導計画

単位数 / 配当科数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
37	1学年II課程A1③④グループ		たのしい家庭科 新おとなドリル 特別支援学校(高等部)向け消費者教育用教材

目標：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力、人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現 (学・人)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知・技) ・生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に係わる基礎的な知識・技能を見につけるようにする。(中1段階) (思・判・表) ・将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(中1段階) (学・人) ・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現にむけて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。(中1段階)
------	--

学期	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期 5 3学期	(知・技)衣食住に関する家庭科の学習内容について理解することができる。(中1段階) (思・判・表)学習内容について興味関心を示し、やってみようこと、作りたいこと等を伝えることができる。(中1段階) (主学) 家庭科での約束や使用する道具等に関心を示し、安全に学習することを考え工夫することができる。(中1段階)	(知・技)衣食住に関する学習内容について理解しようとする。 (思・判・表)学習内容に興味関心を示している。 (主学) 家庭科でのルールやマナー、裁縫道具の安全な扱い方について理解を示している。 [評価資料] 授業プリント	家庭科オリエンテーション 「家庭科の授業でやってみようこと」を考えよう」 「裁縫道具や家庭科でのルールやマナー」	・「家庭科」という教科のイメージ、やってみよう、学習したい内容を書き出す。 ・一年間の学習内容の説明 ・家庭科室の利用、裁縫道具の名称と扱い方。
2	(知・技) 家庭生活の大切さを理解することができる。(中1段階) (思・判・表) 家族の一員として自分の果たす役割を考え発表することができる。(中1段階) (主学) 望ましい生活環境や健康管理について考え生活を工夫しようとする。(中1段階)	(知・技) 家庭生活の大切さに気づいている。 (思・判・表) 家族の一員として自分の果たす役割を考え発表することができる。具体的又は自分の言葉で発表することができる。 (主学) 望ましい生活環境や健康管理について考えようとしている。 [評価資料] 授業プリント (家庭での役割、お手伝いについて) 感想発表	A 家族・家庭生活 A 自分の成長と家族 I 家庭生活と役割	・家庭の中の自分の役割を見直す ・お手伝い表の記入
14	(知・技) 布を用いた簡単な小物を手順を意識して縫うことができる。(中1段階) ・日常着の使い分けや手入れの仕方などについて理解することができる。(中1段階) (思・判・表) 目的に応じた縫い方について考え工夫することができる。(中1段階) (主学) 被服作品を生活の中で活用することができる。(中1段階) ・日常着の使い分けや手入れの仕方を実践することができる。(中1段階)	(知・技) 布を用いた簡単な被服製作で手順を踏まえ、工夫して縫おうとしている。 ・日常着の使い分けや手入れの仕方を理解しようとしている。 (思・判・表) 目的に応じた縫い方について考え工夫しようとしている。 (主学) 被服作品を生活の中で活用する方法を考えている。 ・日常着の使い分けや手入れの仕方を実践しようとしている。 [評価資料] ・被服実習教材、達成度表 学習プリント、振り返りシート	B 衣食住の生活 B 衣服の着用と手入れ 工布を用いた制作	・裁縫用具や器具の取り扱い ・最適なサイズを選ぶ ・ミシンの基本操作 ・被服制作 ・洗濯表示の見方 ・洗濯の仕方
6	(知・技) 朝ご飯の大切さについて理解することができる。(中1段階) (思・判・表) 適切な量の食事を楽しくとることの大切さを他者と伝え合うことができる。(中1段階) (主学) 基本的な日常食の調理について食品の選択や調理の仕方を考え工夫することができる。(中1段階)	(知・技) 朝ご飯の役割について理解しようとする態度が見られる。 (思・判・表) 適切な量の食事を楽しくとることの大切さを他者と伝え合うことができる。 (主学) 基本的な日常食の調理について食品の選択や調理の仕方を伝え合ったりとめることができる。 [評価資料] 食品カード、栄養素に関する資料、食品分類表、ワークプリント、振り返りシート、調理実習プリント	B 衣食住の生活 A 食事の役割 I 栄養を考えた食事 U 調理の基礎	・栄養カード、プリント学習 ・調理実習の心構え ・身支度や手洗いのついて ・調理器具の安全な取扱方法 ・保管方法 ・食材の調理方法 ・野菜の切り方、ご飯、みそ汁、冷凍食品 ・テーブルマナー
3	(知・技) 住まいの整理・整頓や清掃の仕方について理解することができる。(中1段階) (思・判・表) 安全や快適さを考えた住空間について考え、表現することができる。(中1段階) (主学) 季節の変化に合わせた整理・整頓や清掃の仕方を実践することができる。(中1段階)	(知・技) 住まいの整理・整頓や清掃の仕方について理解している。 (思・判・表) 安全や快適さを考えた住空間について考え、表現またはまとめることができる。 (主学) 季節の変化に合わせた整理・整頓や清掃の仕方について気づく態度が見られる。 [評価資料] ワークプリント、振り返りシート	B 衣食住の生活 工 快適な住まい方	・快適な住まいと住居の役割 ・身近な家電用品の洗浄 ・季節の変化と住居の工夫
10	(知・技) 買い物のルールや契約の基本を理解することができる。(中1段階) (思・判・表) 消費者トラブルの対処方法を考え表現することができる。(中1段階) (主学) 身近な消費生活について関心を示し実践することができる。(中1段階)	(知・技) 買い物のルールや契約について理解している。 (思・判・表) 消費者トラブルと対処法について考えることができる。 (主学) 身近な消費生活について関心を示している。 [評価資料] PP、プリント学習 ・外部講師講話(沖縄県消費生活センター)	C 消費生活・環境 A 身近な消費生活 I 環境に配慮した生活	・消費者教育に関する学習 ・買い物のルール ・いろいろな支払い方法 ・18歳成人に関する消費生活 ・消費者トラブル ・エンガ消費

留意点
引継ぎ
等

・テーブルマナーは生徒の実態を考慮しながら行う。
・実習に関しては生徒の実態を考慮しながら行う。

単位数 配分	児童生徒	担当者	教科書/副教材	
37	2, 3 学年Ⅱ課程A1①②グループ		たのしい家庭科 新おとなドリル 特別支援学校(高等部)向け消費者教育用教材	
<p>目標：(知・技)知識及び技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (学・人)主体的に学び取り組む態度</p>				
<p>(知・技) 家族・種々の機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を回るとともに、それらに係わる技能を身に付けるようにする。(高1, 2段階) (思・判・表) 家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(高1, 2段階) (学・人) 家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(高1, 2段階)</p>				
学期	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期 3 学期	<p>(知・技) 衣食住に関わる家庭科の学習内容について理解安全な道具申しよう方法がわかる。(高1段階) (思・判・表) 家庭科の学習内容について興味関心を示し、やってみたいこと、作りたいこと等を考え互いに伝え合い表現することができる。(高1段階) (主学) 衣食住に関する学習内容を自らの家庭生活や学校生活に置き換え生かすことができる。(高1段階)</p>	<p>(知・技) 衣食住に関する学習内容について理解できる。又はしようとする。安全な道具の使用方法を理解している。 (思・判・表) 学習内容に興味関心を示し、積極的に授業参加し発表している。 (主学) 衣食住に関する学習内容を自らの家庭生活や学校生活に置き換え生かそうとする態度が見られる。</p> <p>【評価資料】 授業プリント</p>	<p>家庭科オリエンテーション 「家庭科のイメージについて考えよう」 「家庭科の授業でやってみたいことを考えよう」</p>	<p>・「家庭科」という教科のイメージ、やってみたい、学習したい内容を書き出す。 ・一年間の学習内容の説明</p>
	<p>(知・技) 自分の成長と家族や家庭生活との関わりがわかり、家庭生活が家族の協力によって営まれていることを理解できる。(高1, 2段階) (思・判・表) 家族とのよりよい関わり方について考え表現することができる。(高1, 2段階) (主学) 乳幼児や高齢者などのよりよい関わり方について考え、実践することができる。</p>	<p>(知・技) 自分の成長を振り返り、家庭生活の大切さや家族に支えられているに気づいている。 (思・判・表) 家庭生活に必要な事に関して家族の一員として自分の果たす役割を考え、具体的な又は自分の言葉で発表することができる。 (主学) 高齢者の体の特徴を理解している。関わり方や介助方法を実践しようとしている。</p> <p>【評価資料】 授業プリント(家庭での役割、お手伝いについて) 感想発表表 高齢者体験グッズ</p>	<p>A 家族・家庭生活 ア 自分の成長と家族 イ 家庭生と役割 エ 乳幼児や高齢者などの生活</p>	<p>・家庭の中の自分の役割を見直す ・お手伝いの表の記入 ・高齢者体験 ・乳幼児の成長</p>
	<p>(知・技) 布を用いた製作に係わる学習活動を通して、目的に応じた縫い方や用具の安全な取り扱いについて理解できる。製作に必要な材料や手順がわかり、製作計画を理解することができる。(高1, 2段階) ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解することができる。(高2段階) (思・判・表) 布を用いた製作計画を考え、工夫することができる。(高2段階) (主学) 被服実習で製作した物を日常生活の中で活用することができる。(高1, 2段階) ・衣服の手入れの仕方を生活の中で実践することができる。(高2段階)</p>	<p>(知・技) 目的に応じた縫い方について考え工夫しようとしている。手順を踏まえ、工夫して縫おうとしている。 安全に裁縫道具を使用し、準備片付けもしっかりできる。 衣服材料や状態に応じた手入れの仕方を理解しようとしている。 (思・判・表) 被服実習の製作計画を理解し工夫して計画的に製作を行っている。 (主学) 被服作品を生活の中で活用する方法を考えている。 ・日常着の使い分けや手入れの仕方を生活の中で実践しようとしている。</p> <p>【評価資料】 ・被服実習教材、達成度表 学習プリント、振り返りシート</p>	<p>B 衣食住の生活 ウ 衣服の手入れ エ 布を用いた制作</p>	<p>・裁縫用具や器具の取り扱い ・最適なサイズを選ぶ ・ミシンの基本操作 ・被服制作 ・洗濯表示の見方 ・手洗いの仕方 ・アイロンかけ</p>
	<p>(知・技) 生活の中で食事が果たす役割について理解することができる。(高1段階) (思・判・表) 自分に必要な栄養素の種類と働きがわかり、食事の安全や快活さを考えた食生活について考え、表現することができる。(高2段階) (主学) 基本的な日常食の調理について食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え工夫することができる。(高1, 2段階)</p>	<p>(知・技) 健康な食生活と食事の役割について理解しようとする態度が見られる。 (思・判・表) バランスの取れた献立を考え、まとめ、発表することができる。食事を楽しくすることの大切さに気づき他者と伝え合うことができる。 (主学) 基本的な日常食の調理について食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え工夫する方法を伝え合ったりまとめることができる。</p> <p>【評価資料】 食品カード、栄養素に関する資料、食品分類表、ワークプリント、振り返りシート、調理実習プリント</p>	<p>B 衣食住の生活 ア 食事の役割 イ 必要な栄養を満たす食事 ウ 日常食の調理</p>	<p>・栄養カード、プリント学習 ・調理実習の心構え ・身支度や手洗いのについて ・調理器具の安全な取扱いと保管方法 ・食材の調理方法 ・野菜の切り方、ご飯、みそ汁、冷凍食品 ・テーブルマナー</p>
	<p>(知・技) 家族の生活と住空間との関わりや住居の基本的な機能について知る。(高1段階) (思・判・表) 家族の安全や快活さを考えた住空間について考え、表現することができる。(高1, 2段階) (主学) 季節の変化に合わせた整理・整頓や清掃の仕方に気づき実践することができる。(高1, 2段階)</p>	<p>(知・技) 家族の生活と住空間との関わりや住居の基本的な機能について理解しようとしている。 (思・判・表) 家族の安全や快活さを考えた住空間について考え、表現またはまとめることができる。 (主学) 季節の変化に合わせた整理・整頓や清掃の仕方に気づき実践する態度が見られる。</p> <p>【評価資料】 ワークプリント、振り返りシート</p>	<p>B 衣食住の生活 オ 住居の基本的な機能と快適で安全な住い方</p>	<p>・快適な住まいと住居の役割 ・身近な家電用品の洗浄 ・季節の変化と住居の工夫</p>
	<p>(知・技) 購入方法や支払い方法の特徴が分り、計画的な金銭面の必要性について理解することができる。(高1, 2段階) (思・判・表) 物質・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え工夫することができる。(高1, 2段階) (主学) 身近な消費生活について、自立した消費者として責任ある消費行動を考え、表現することができる。(高1, 2階)</p>	<p>(知・技) 購入方法や支払い方法の特徴が分り、計画的な金銭面の必要性について理解できている。(高1, 2段階) (思・判・表) 物質・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考えようとする様子が見られる。(高1, 2段階) (主学) 身近な消費生活について、自立した消費者として責任ある消費行動を考え、発表することができる。(高1, 2階)</p> <p>【評価資料】 PP、プリント学習 ・外部講師講話(沖縄県消費生活センター)</p>	<p>C 消費生活・環境 ア 消費生活 イ 消費者の基本的権利と責任</p>	<p>・消費者教育に関する学習 ・買い物のルール ・いろいろな支払い方法 ・18歳成人に関する消費生活 ・消費者トラブル ・エシカル消費 ・消費者講話</p>
留意点 引継ぎ 等	<p>・学習進度によって内容が前後する場合がある。 ・テーブルマナーは生徒の実態を考慮しながら行う。 ・実習に関しては生徒の実態を考慮しながら行う。</p>			

令和 6 年度 学部2,3 年 (Ⅱ課程A) 家庭科 年間指導計画

単位数 / 相当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
37	2, 3 学年Ⅱ課程A1③④グループ		たのしい家庭科 新おとなドリル 特別支援学校(高等部)向け消費者教育用教材

目標：(知・技)知識及び技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (学・人)主体的に学習に取り組む態度

学年	学期	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
<p>年間目標</p> <p>(知・技)生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に係わる基礎的な知識山手綱を見につけるようにする。(中1, 2段階) (思・判・表)将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(中1, 2段階) (学・人)よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現にむけて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。(中1, 2段階)</p>					
1	1	(知・技)衣食住に関わる家庭科の学習内容について理解することができる。(中1段階) (思・判・表)学習内容について興味関心を示し、やってみたいこと、作りたいこと等を伝えることができる。(中1段階) (主学)家庭科での約束や使用する道具等に関心を示し、安全に学習することを考え工夫することができる。(中1段階)	(知・技)衣食住に関する学習内容について理解しようとする。 (思・判・表)学習内容に興味関心を示している。 (主学)家庭科でのルールやマナー、裁縫道具の安全な扱い方について理解を示している。 [評価資料] 授業プリント	家庭科オリエンテーション 「家庭科の授業でやってみよう」 「裁縫道具や家庭科でのルールやマナー」	・「家庭科」という教科のイメージ、やってみよう、学習したい内容を書き出す。 ・一年間の学習内容の説明 ・家庭科室の利用、裁縫道具の名称と扱い方。
	2	(知・技)家庭生活の大切さを理解することができる。(中1段階) (思・判・表)家族の一員として自分の果たす役割を考え発表することができる。(中1段階) (主学)望ましい生活環境や健康管理について考え生活を工夫しようとする。(中1段階)	(知・技)家庭生活の大切さに気づいている。 (思・判・表)家族の一員として自分の果たす役割を考え発表することができる。 (主学)望ましい生活環境や健康管理について考えようとしている。 [評価資料] 授業プリント(家庭での役割、お手伝いについて) 感想発表	A 家族・家庭生活 A自分の成長と家族 I家庭生活と役割	・家庭の中の自分の役割を見直す ・お手伝い表の記入 ・高齢者体験
	14	(知・技)布を用いた簡単な小物を手順を意識して縫うことができる。(中1段階) ・日常着の使い分けや手入れの仕方などについて理解することができる。(中1段階) (思・判・表)目的に応じた縫い方について考え工夫することができる。(中1段階) (主学)被服作品を生活の中で活用することができる。(中1段階) ・日常着の使い分けや手入れの仕方を実践することができる。(中1段階)	(知・技)布を用いた簡単な被服製作で手順を踏まえ、工夫して縫おうとしている。 ・日常着の使い分けや手入れの仕方を理解しようとしている。 (思・判・表)目的に応じた縫い方について考え工夫しようとしている。 (主学)被服作品を生活の中で活用する方法を考えている。 ・日常着の使い分けや手入れの仕方を実践しようとしている。 [評価資料] ・被服実習教材、達成度表 学習プリント、振り返しシート	B衣食住の生活 U衣類の着用と手入れ I布を用いた制作	・裁縫用具や器具の取り扱い ・最適なサイズを選ぶ ・ミシンの基本操作 ・被服制作 ・洗濯表示の見方 ・洗濯の仕方
	6	(知・技)朝ご飯の大切さについて理解することができる。(中1段階) (思・判・表)適切な量の食事を楽しくとる大切さを他者と伝え合うことができる。(中1段階) (主学)基本的な日常食の調理について食品の選択や調理の仕方を考え工夫することができる。(中1段階)	(知・技)朝ご飯の役割について理解しようとする態度が見られる。 (思・判・表)適切な量の食事を楽しくとる大切さに気づき他者と伝え合うことができる。 (主学)基本的な日常食の調理について食品の選択や調理の仕方を伝え合ったりとめることができる。 [評価資料] 食品カード、栄養素に関する資料、食品分類表、ワークプリント、振り返しシート、調理実習プリント	B衣食住の生活 A食事の役割 I栄養を考えた食事 U調理の基礎	・栄養カード、プリント学習 ・調理実習の心構え ・身支度や手洗いのについて ・調理器具の安全な取扱方と保管方法 ・食材の調理方法 ・野菜の切り方、ご飯、みそ汁、冷凍食品 ・テーブルマナー
	3	(知・技)住まいの整理・整頓や清掃の仕方について理解することができる。(中1段階) (思・判・表)安全や快適さを考えた住空間について考え、表現することができる。(中1段階) (主学)季節の変化に合わせた整理・整頓や清掃の仕方を実践することができる。(中1段階)	(知・技)住まいの整理・整頓や清掃の仕方について理解している。 (思・判・表)安全や快適さを考えた住空間について考え、表現またはまとめることができる。 (主学)季節の変化に合わせた整理・整頓や清掃の仕方に気付く態度が見られる。 [評価資料] ワークプリント、振り返しシート	B衣食住の生活 I快適な住まい方	・快適な住まいと住居の役割 ・身近な家電用品の洗浄 ・季節の変化と住居の工夫
	10	(知・技)買い物のルールや契約の基本を理解することができる。(中1段階) (思・判・表)消費者トラブルの対処方法を考え表現することができる。(中1段階) (主学)身近な消費生活について関心を示し実践することができる。(中1段階)	(知・技)買い物のルールや契約について理解している。 (思・判・表)消費者トラブルと対処法について考えることができる。 (主学)身近な消費生活について関心を示している。 [評価資料] PP、プリント学習 ・外部講師講話(沖縄県消費生活センター)	C消費生活・環境 A身近な消費生活 I環境に配慮した生活	・消費者教育に関する学習 ・買い物のルール ・いろいろな支払い方法 ・18歳成人に関する消費生活 ・消費者トラブル ・エンカ消費
留意点 / 留意等	<p>・テーブルマナーは生徒の実態を考慮しながら行う。 ・実習に関しては生徒の実態を考慮しながら行う。</p>				